

千葉うみさと協議会初の主催イベント
「うみさとフェス2025」を開催します！
 ～街から少し踏み出して「ちばの、ちかばの、あそびば」へ～

千葉市は、東京湾と印旛沼をつなぐ花見川・新川流域一帯のブランディングを推進する官民連携の協議会「千葉うみさとライン協議会」に参画しています。

このたび、エリア内の4カ所の拠点で同時にイベントを開催し、拠点間をサイクリングやSNSで繋ぐ、本協議会として初の主催イベント「うみさとフェス2025」を開催しますので、お知らせします。

1 開催日

令和7年5月24日（土）

※イベントコンテンツにより、開催時間等が異なります。イベントの詳細は、千葉うみさとラインホームページをご確認ください。

【URL】 <https://www.chiba-umisato-line.jp/event/ev-uev.html>



2 イベント概要

場所	内容	運営主体
佐倉ふるさと広場 (佐倉市臼井田 2714)	・SUP & カヌー体験 ・音楽ライブ ・キッチンカーなど	・ミズベリング いんば沼 ・佐倉市
道の駅やちよ (八千代市米本 4905-1)	・メガSUP体験 ・ステージイベント ・ウォーキングイベントなど	・ミズベリング 八千代 ・八千代市
花島公園お花見広場 (千葉市花見川区花島町 34)	・デイキャンプ体験 ・カヤック体験など	・ミズベリング 花見川 ・千葉市
花見川団地商店街 (千葉市花見川区花見川 3-20-106)	・コミュニティ交流拠点に、うみさとの魅力を紹介するうみさとギャラリーを設置 ・うみさとフォトラリーの景品交換ブースを設置	・UR 都市機構

うみさとエリア全域	・うみさとラインをサイクリングで周遊する全長約45kmのサイクルツアー ・好きな拠点を選んで自由に参加するうみさとフォトラリー	・CycleDNA ・千葉市
-----------	--	---

3 うみさとエリア全体マップ



4 本市内で開催される主なイベント

(1) デイキャンプ体験（実施時間 8：30～16：00）

機材完全持込型のデイキャンプです。機材等のレンタルはありません。

ア 実施場所 花島公園お花見広場

イ 参加料 2,000円（1区画）

ウ 定員 10区画 1区画（7m×7m）あたり最大8人まで ※先着予約制

エ 応募期間 5月1日（木）から

(2) カヤック体験（受付時間 9：00～15：00）

ア 実施場所 花島公園（花島橋付近）

イ 参加料 1人乗り 2,500円（1時間）、2人乗り 4,000円（1時間）

ウ 定員 1日約60人 ※先着予約制

エ 応募期間 5月1日（木）から

※カヤック体験は5月25日（日）も実施します。

(3) うみさとフォトラリー（景品引換時間 10：00～16：15）

道の駅やちよ、佐倉ふるさと広場、花島公園お花見広場、稲毛海浜公園の1カ所以上をめぐり、当日の風景をバックに撮影した自撮り写真を花見川団地商店街花見川コミュニティルームで見せいただくと、特別な景品をプレゼントします。

※景品はなくなり次第終了となります。

(4) うみさとサイクルツアー（実施時間 8：30～17：30）

東京湾と印旛沼をつなぐ「千葉うみさとライン」で、心地よい新緑の風を感じながら、水辺の移り変わる景色を満喫できる全長約45kmのサイクルツアーです。ご自身のメンテナンスされた自転車（スポーツバイク推奨）で参加いただくサイクルツアーです。自転車やアクセサリーのレンタルはありません。

ア タイムスケジュール

- 8：30 集合（やちよ農業交流センター）
- 9：00 メガサップ体験（道の駅やちよ）
- 11：00 沼フェス（佐倉ふるさと広場）
- 13：15 ステージイベント（道の駅やちよ）
- 14：30 花見川リバーサイドフェス2025春（花島公園）
- 15：30 うみさとギャラリー（花見川団地商店街）
- 17：00 海へ延びるウッドデッキ（稲毛海浜公園）
- 17：30 解散

※スケジュールは変更になる場合があります。

イ 参加費 2,000円 ※昼食は各自で取っていただきます。

ウ 定員 25人 ※抽選制

エ 応募期間 令和7年5月1日（木）～12日（月）

※各イベントへの応募方法については市ホームページをご確認ください。

【URL】<https://www.city.chiba.jp/toshi/seisaku/umisatofes2025.html>

5 主催

千葉うみさとライン協議会



6 同時開催のイベント

花島公園お花見広場にて、キッチンカーやマルシェ、焚火エリアなどを展開する本市主催の「花見川リバーサイドフェス2025春」を同時開催します。詳細は、市ホームページをご確認ください。

【URL】<https://www.city.chiba.jp/toshi/koenryokuchi/ryokusei/hanamigawa/hanamigawafes2025.html>

<花見川リバーサイドフェス2025春に関する問い合わせ先>

都市局公園緑地部緑政課

電話 245-5772



<参考>

1 「千葉うみさとライン」プロジェクト

東京湾と印旛沼をつなぐ花見川・新川流域一帯を「自然と暮らしが融合する大きな遊び場」と見立て、民間と行政が協働し、四季を感じる魅力的な取り組みを発信していくブランディング活動です。

2 千葉うみさとライン協議会

千葉うみさとラインプロジェクトの活動を持続可能なものにするため、令和6年4月1日に、官民連携による協議会「千葉うみさとライン協議会」を設立しました。

○会員（順不同）

日本大学 岡田智秀教授、敬愛大学 大久保利宏特任教授、株式会社みなも、UR都市機構、千葉市、佐倉市、八千代市、ミズベリング花見川、ミズベリングいんば沼、ミズベリング八千代、佐倉市観光協会、CycleDNA、タキサイクル、塚原緑地研究所、地域新聞社

3 ブランドについて

（1）ブランド名称

「千葉うみさとライン」

海と里山の生活文化を川が繋ぐという意味を込めました。

（2）ブランドコンセプト

「ちばの、ちかばの、あそびば」

東京湾と印旛沼をつなぐ花見川・新川流域一帯を「自然と暮らしが融合する大きな遊び場」と見立て、周辺住民の方々にとって愛される身近な遊び場であってほしいという想いを込めました。

（3）ブランドロゴ

河川の流れと素敵な暮らしが緩やかに繋がるイメージを込めて流線形の書体を採用し、白を基調としたシンプルで展開しやすいロゴを開発しました。



千葉うみさとラインロゴ

4 千葉うみさとライン公式 Instagram について

「うみさと」のありのままの日常を発信しています。

「うみさと」に住んでいる人が、「うみさと」の良さを再認識し、今まで以上に「うみさと」のファンになってもらいたいと思っています。

【URL】https://www.instagram.com/umisato_official/

